

9月12日・木曜日 2019年(令和元年)

新体制による変化の特徴は、大胆なり。自動車向け繊維などがあり、自動車向け製品の売上高は4割弱を占める。新体制は、大胆なり。ス配分だ。複数の事業をまとめて大胆な采配

旭化成

新マテリアル領域へ②

車でグループ成長けん引



PP事業本部には、工場を建てるなどいくつある。「繊維も樹脂も海外生産を増やしたい時、片方では難しく

成長と環境対応成長と環境対応する前にこのほど年産約400万平方㍍の第3ラインが稼働職場にする高級人工皮革「ラム

大胆な采配
「ミッショニンは、自動車分野を中心にグループの成長をけん引することだと、パフォーマンスプロダクツ(P.P.)事業本部長の藤幸四郎常務執行役員は意気込みを語る。

PP事業本部には、工場を建てるなどいくつある。「繊維も樹脂も海外生産を増やしたい時、片方では難しく

大胆な采配
「クラレは11日、生分解性を持つバイオマス原料由来のガスバリアー材「プランティック」事業で、2026年の連結売上高で現在の約5倍となる1億ドル(約108億円)を目指すと発表した。現在はフィルム用途が大半だが、20年に樹脂用途

が可能になり、成長市場でより大きなチャンスを狙える。具体的に車場のあり方で新工場を計画する。新工場のあり方

クラレは11日、生分解性を持つバイオマス原料由来のガスバリアー材「プランティック」事業で、2026年の連結売上高で現在の約5倍となる1億ドル(約108億円)を目指すと発表した。現在はフィルム用途が大半

が可能になり、成長市場でより大きなチャンスを狙える。具体的に車場のあり方で新工場を計画する。新工場のあり方

【横浜】新日本ダイヤモンド工業(横浜市金沢区、鈴木幸三郎社長、045-771-3455)は、ダイヤモンド粒子を含む研磨シート「ポリモンド」の、長時間使えるチタン合金用を開発した。12月に発売予定。チタンは研磨時のかすがシートに付着して詰まりを起こし、磨きにくくなるのが課題だったが、新シートは表面に特殊処理を施してこれを解消した。金型や石英ガラス、セラミックス材料などを扱う製造業への提供を目指す。

研磨装置の金属板にほか、ハンドツールへ取り付けて自動で磨くの取り付けや手作業でも使える。自社従来品のボリモンドでチタンを磨くと30分の連続使

新日本ダイヤ チタン合金向け開発

ダイヤ粒子入り研磨シート

糖・脂肪の吸収抑制

富士フィルムは糖・脂肪の吸収を抑えるなど複数の効果を持つ機

(イーエック

枚数は顧客の要望に応じて変更可能。

一方、新日本ダイヤ

モンド工業は独自の製

法でダイヤ粒子を均一

粒子と樹脂を混ぜた塗

りをするが、それらは

樹脂基材の上にダイヤ

モンドはダイヤの粒子と樹脂が混ざっている。また、ダイヤ入り

研磨シートは他社製も

存在するが、それらは

樹脂基材の上にダイヤ

モンドはダイヤの粒子と樹脂が混ざっている。また、ダイヤ入り

研磨シートは他社製も

存在するが、それらは